

下のようなプレゼンテーション教材を例に作成します。

<英文法・Q & A 編>

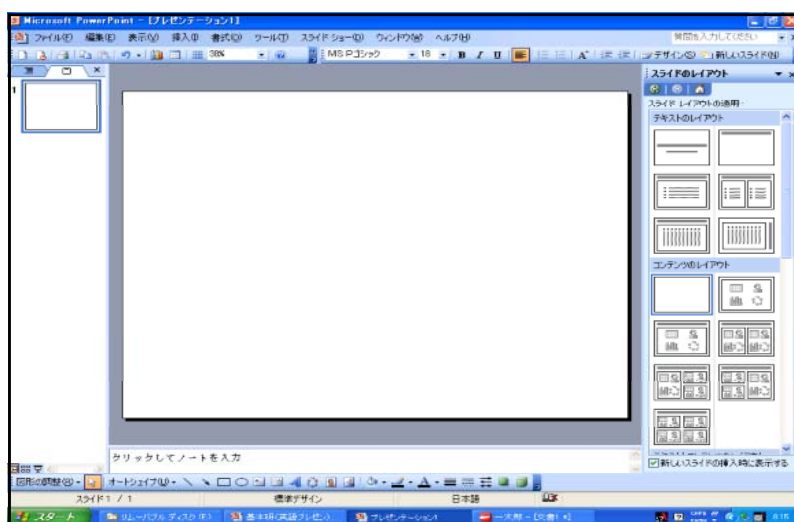
次の()にあてはまる語を答えなさい。

(1) We had a (good) time at the party.


(2) I've been looking forward to (seeing) you.

(3) I couldn't make myself (understood) in English.

1 白紙のスライドを用意します。



2 問題文を作成します。

- (1) 図形描画ツールバー<画面下>の  (横書きテキストボックス) をクリックして、テキストボックスをドラッグして作成します。
- (2) 問題文を入力し、フォントなどを編集します。


次の()にあてはまる語を答えなさい。

(1) We had a () time at the party.

(2) I've been looking forward to () you.

(3) I couldn't make myself () in English.

3 解答を作成します。

- (1) 図形描画ツールバー <画面下> の  (四角形) をクリックして、() の中に図形を作成します。

次の()にあてはまる語を答えなさい。

(1) We had a () time at the party.

(2) I've been looking forward to () you.

(2) I couldn't make myself () in English.

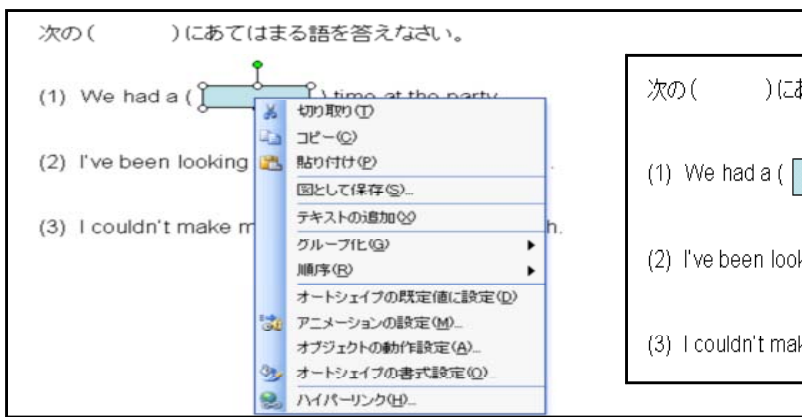

- (2) 図形上で右クリック [テキストの追加] を選択して解答を入力し、フォントを編集します。

次の()にあてはまる語を答えなさい。

(1) We had a () time at the party.

(2) I've been looking forward to () you.

(3) I couldn't make myself () in English.

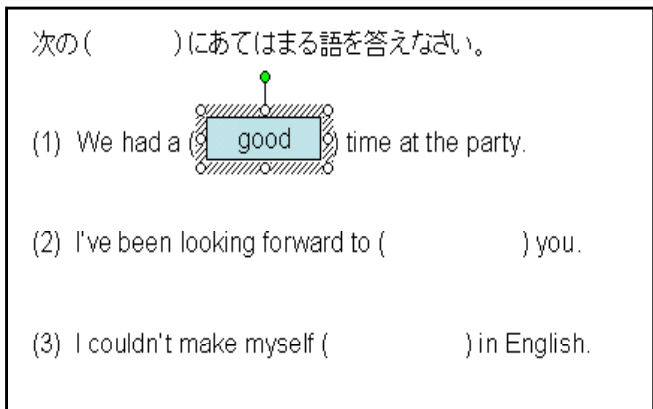

- (3) 図形上で右クリック [オートシェイプの書式設定] を選択し、図形の書式を設定します。

次の()にあてはまる語を答えなさい。

(1) We had a () time at the party.

(2) I've been looking forward to () you.

(3) I couldn't make myself () in English.

- (4) 図形を2つコピーして配置し、それぞれ解答を訂正します。

次の()にあてはまる語を答えなさい。

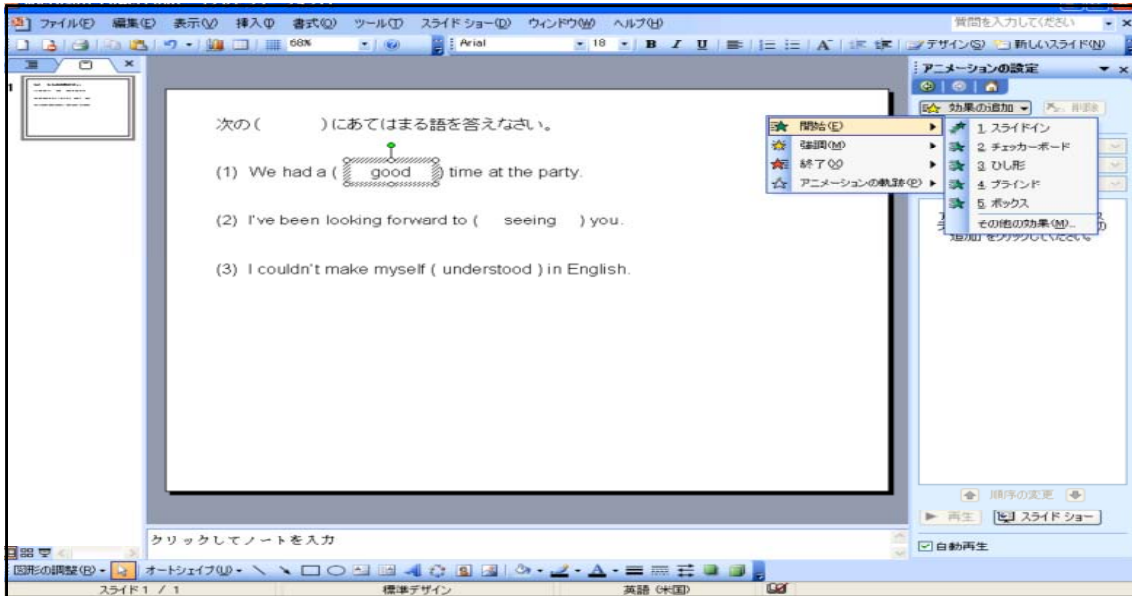
(1) We had a (good) time at the party.

(2) I've been looking forward to (seeing) you.

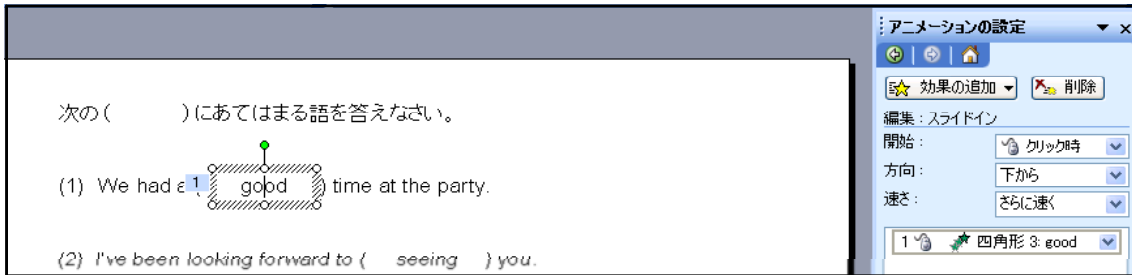
(3) I couldn't make myself (understood) in English.

4 解答にアニメーションを設定します。

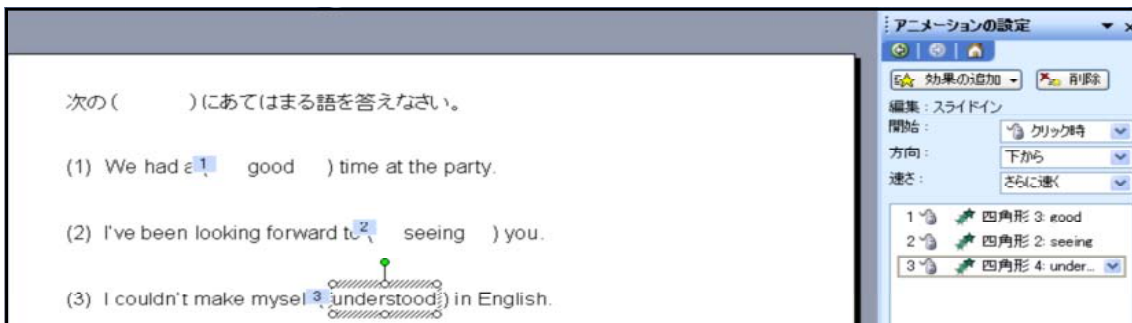
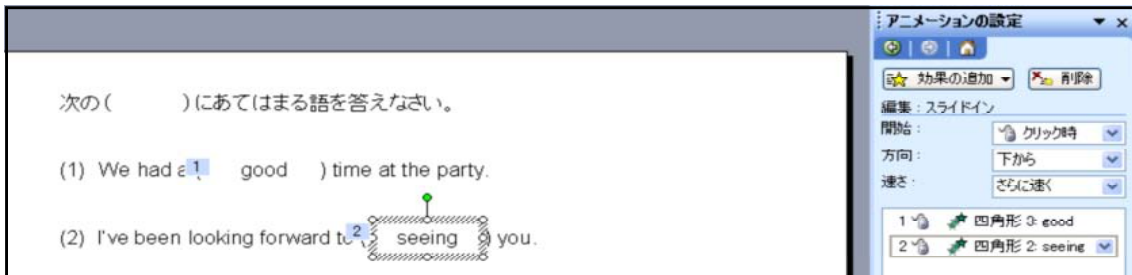
- (1) (1)の解答を入力したテキストボックスを選択し、アニメーションを設定します。メニュー[スライドショー] [アニメーションの設定] [効果の追加] [開始] [スライドイン]を設定します。



- (2) [スライドイン]の設定は、そのまま[クリック時]開始、[下から]、[さらに速く]にします。

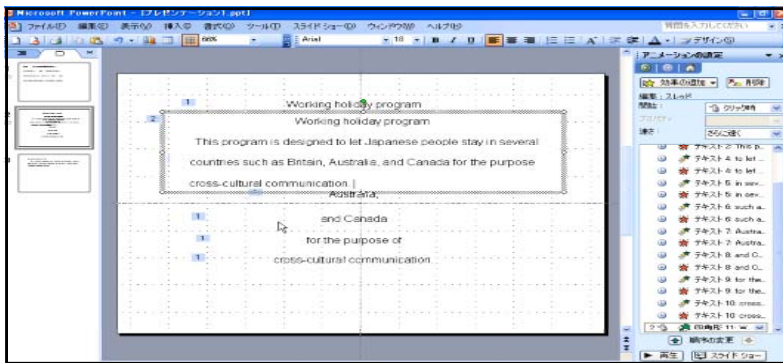


- (3) (2)、(3)も同様に設定する。

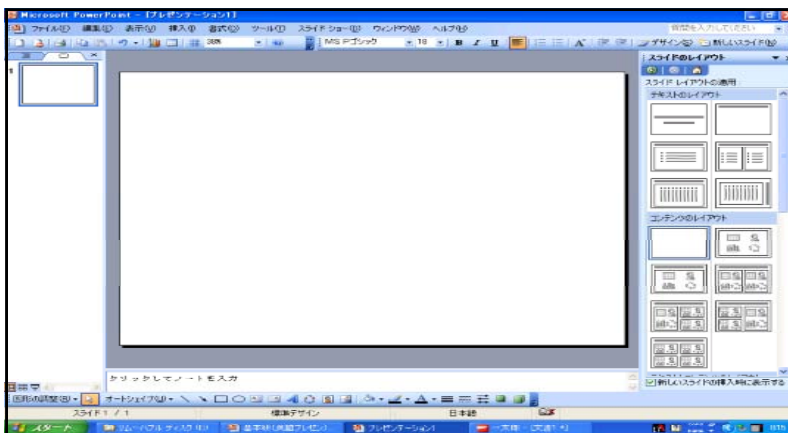


(2)と(3)の答えを(1)と同時に表示したい場合は、開始のところを[クリック時] [直前の動作と同じ]に設定する。


< 速読編 >

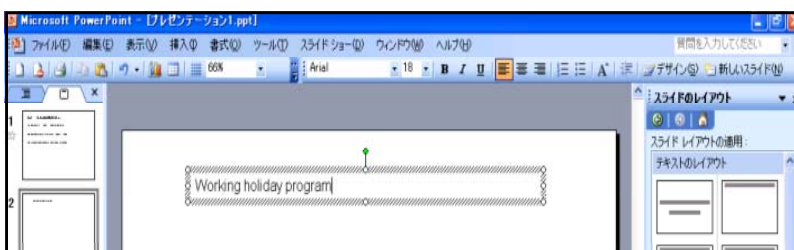


1 白紙のスライドを用意します。

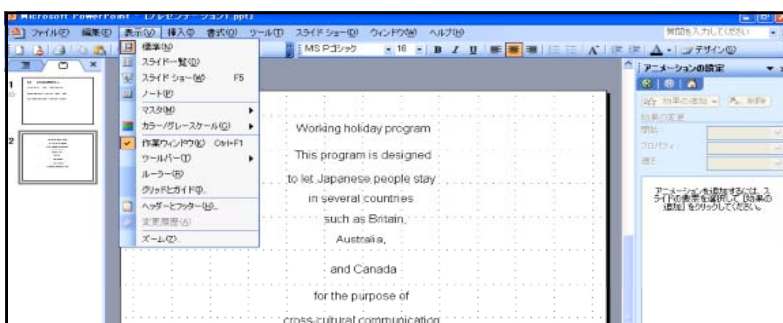


2 英文を作成します。

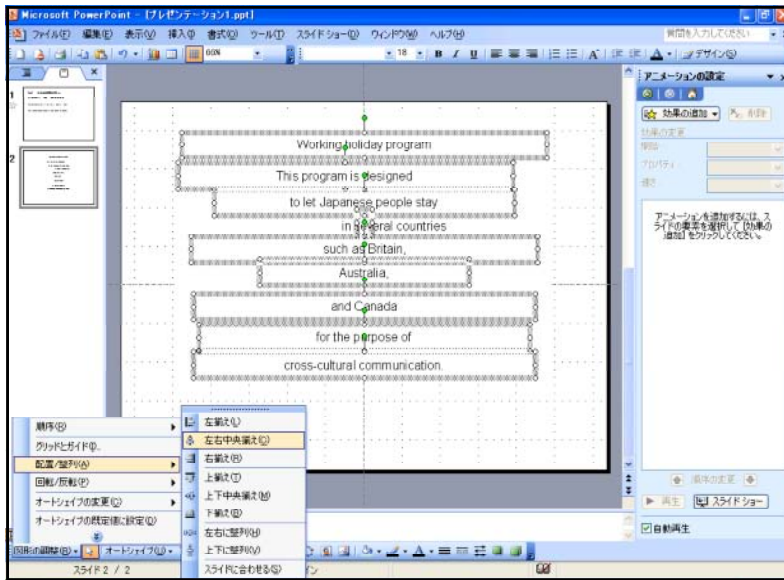
- (1) 図形描画ツールバー <画面下> の  (横書きテキストボックス) をクリックして、テキストボックスをドラッグして作成します。
- (2) 英文を意味のまとまりごとに1行ずつ入力し、位置を編集します。テキストボックスの中の英文をを中央揃えにします。



- (3) テキストボックス間の位置関係は、グリッドを使うとわかりやすくなります。メニューバー[表示] [グリッドとガイド]を選択すると点線が表示されます。

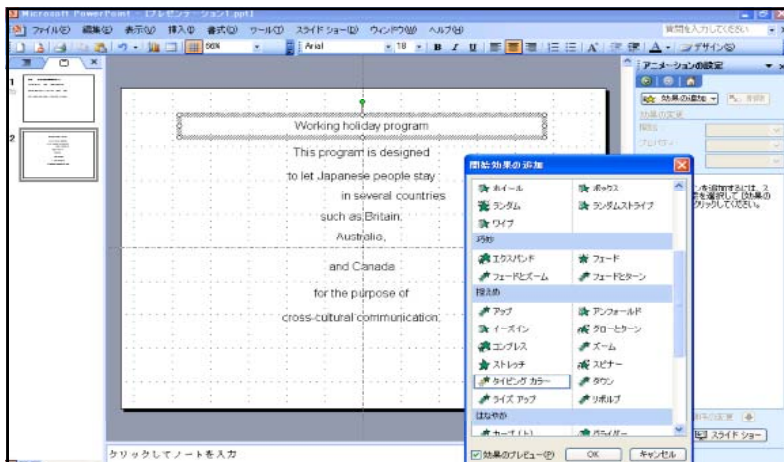


- (4) すべてのテキストボックスをまとめてセンタリングしたいときは、マウスですべてのテキストボックスを選択し、図形の調整ツールバー <画面下> から[配置/整列] [左右中央揃え]を選択します。

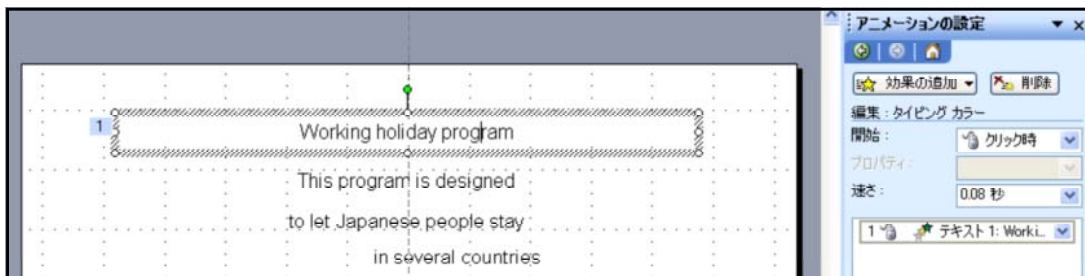


3 英文にアニメーションを設定します。

- (1) 最初に入力したテキストボックスを選択し、アニメーションを設定します。メニュー[スライドショー] [アニメーションの設定] [効果の追加] [開始] [タイピングカラー]を設定する。[効果の追加]をクリックしても[タイピングカラー]がない場合は、[その他の効果]のウィンドウから[タイピングカラー]を選択します。



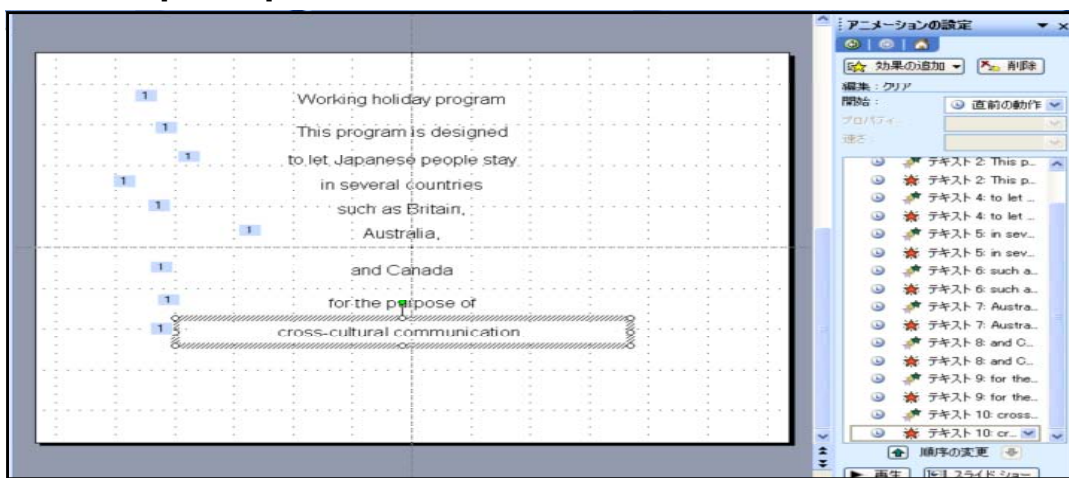
- (2) [タイピングカラー]の設定は、そのまま[クリック時]開始、速さ[0.08秒]にします。



- (3) 表示した後、その英語が消えるように[効果の追加] [終了] [クリア]を選択し、[開始]を[クリック時] [直前の動作の後]に設定します。

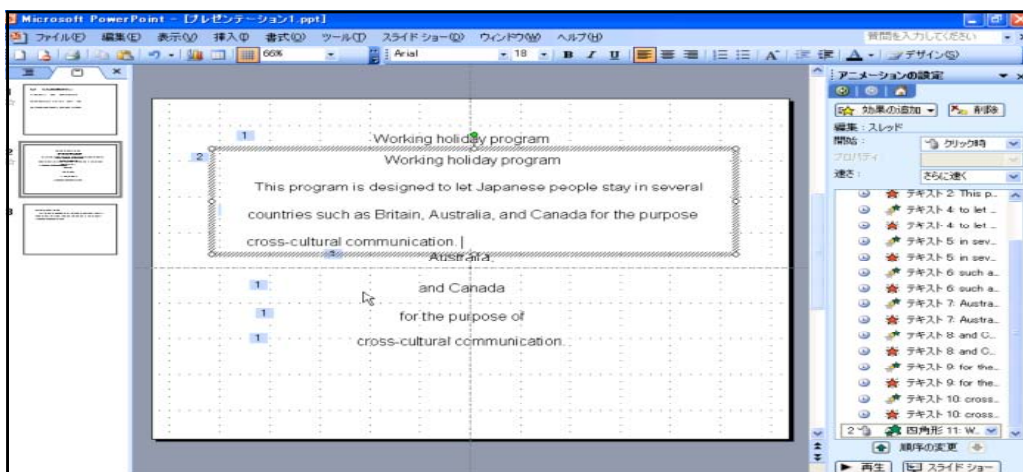


- (4) 2 番目以降のテキストボックスは、[開始]を[クリック時] [直前の動作の後]に変え、[終了]はそのまま[クリア]に設定します。



- (5) [アニメーションの設定]ボックスの下にある[再生]をクリックし、アニメーションを確認します。速さを変えたい場合は、変えたいテキストボックスを選択し、右側の三角スピンから[タイミング] [速さ]の設定を変えます。

- (6) 全文を入力し、全体でどんな英文になっているか確かめます。設定は [アニメーションの設定] [開始] [スレッド]、[開始]は[クリック時]に設定します。



アニメーションの使い方によって、英文の表示の仕方[開始、強調(フォント サイズの変更を含む)、終了、軌跡]を自在に変えることができます。